

Title	吐魯番出土文物研究会会報 第55号 : 特集・論著目録稿
Author(s)	
Citation	吐魯番出土文物研究会会報. 55 p.1-p.4
Issue Date	1991-02-15
oaire:version	VoR
URL	https://doi.org/10.18910/78866
rights	
Note	

Osaka University Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

Osaka University

吐魯番出土文物研究会会報

1991年2月15日
吐魯番出土文物研究会

第55号

特集・論著目録稿

吐魯番出土文物関係論著目録(稿)

－1959～1987(含年次未詳)・中文篇／補遺－

關尾史郎 編

【はじめに】

表題に掲げた目録の中文篇については、既に1988年分までを『季刊東西交渉』と本『会報』の誌上に公表してきた。参考までに列挙すると以下のようになる。

- ①: 1959～1985……………『季刊東西交渉』第5巻第4号
(1986年12月)
- ②: 1959～1985(Ⅱ)……………『会報』第6号(1989年2月)
- ③: 1986……………『会報』第7号(1989年2月)
- ④: 1959～1986(補遺)……………『会報』第14号(1989年6月)
- ⑤: 1987……………『会報』第30号(1990年2月)
- ⑥: 1988……………『会報』第54号(1991年2月)

これらはいずれも原則として編者が実見したものだけを掲載しているので、収載できたものはきわめて限定されているし、加えて編者の不注意や怠慢で収載すべくして逸してしまったものも少なくない。そのため後者については、気がついた段階で収載するようにつとめてきた。例えば、1987年に公刊された論著を収載した⑤には、1986年以前に公刊された論著が三点ほど含まれている。

しかし1988年に公刊された論著を収載した⑥には、1987年以前に公刊された論著の収載をひかえざるをえなかった。それはこれまで逸してしまっていた論著、すなわち1987年以前公刊分が今回はとりわけ多く見つかったためである。もちろんこれは、第一にこれまでの編者の不注意や怠慢に由来しているが、ほかにもいくつか理由を指摘することができる。ひとつは編者が昨年9月より今年2月までの半年間、内地研修の機会に恵まれ、研修先の東京大学東洋文化研究所の図書室と池田温先生の研究室でその蔵書を自由に閲覧することを許されたことであり、もうひとつは本会の会員である片山章雄氏が昨年8月から9月まで中国に出張したことにより、国内では入手困難な書籍などが将来されたことである。

そこで1988年の公刊分とは別に1987年以前に公刊された論著で、いままで収載できなかったものだけをまとめて補遺を作成することにした。またこの機会に、発行年次が未詳のものもあわせて整理しておくことにした。これらのなかには1988年以後に公刊された可能性が高いものもあるが、便宜上一括して収載することにした。今後も補遺を作成しなければならないような事態が十分に予測されるが、限られた条件のなかで完璧を期したつもりである。またこの機会を利用して冒頭に上げた旧稿の不備や誤記について補訂表を作成し、末尾に掲げることにしたので、あわせて参照願いたい。

いつもながら貴重な情報を提供して下さった池田温先生と片山章雄氏、および古代オリエント博物館の林俊雄先生には、深く感謝の意を表したい。

I 總 誌

- (1) 新疆維吾爾自治區文化庁《新疆文物志》編輯室『新疆文物志選稿』烏魯木齊 新疆維吾爾自治區文化庁 發行年次未詳

II 圖 錄(寫真・圖版)

- (1) 新疆維吾爾自治區博物館編『新疆文物』(5) 烏魯木齊 新疆人民出版社 發行年次未詳
(2) 新疆維吾爾自治區博物館編『新疆文物』(6) 烏魯木齊 新疆人民出版社 發行年次未詳
(3) 新疆畫冊編輯委員會編『新疆』烏魯木齊 新疆攝影藝術出版社 發行年次未詳
(4) 人民畫報社編『古代絲路』北京 中國畫報出版公司 1987年
(5) 文物出版社編『中華人民共和國出土文物』北京 文物出版社 1975年
(6) 文物出版社編『中國重大考古發現』北京 文物出版社・臺北 錦繡出版社 發行年次未詳
(7) 『新疆文物』新星出版社 發行年次未詳

III 資 料(文書・墓誌) / IV 調 査 報 告

V 概 説 研 究 紹 介

A 著 書

- (1) 王重民等著『敦煌吐魯番文獻研究論集』臺北 明文書局 1986年
☆原版：北京大學中國中古史研究中心編『敦煌吐魯番文獻研究論集』北京 中華書局 1982年
(2) 湖南省博物館・中國社會科學院考古研究所編『長沙馬王堆一號漢墓』上冊 北京 文物出版社 1973年
(3) 《新疆藝術》編輯部編『絲綢之路造型藝術』烏魯木齊 新疆人民出版社 1985年
☆所収：譚樹桐「阿斯塔那唐墓俑塑藝術」(1982年)／李鉄「高昌樂舞圖卷」(1983年)／邵養德「高昌掠影－兼談《女媧和伏羲圖》－」(1983年)／賈応逸「吐峪溝石窟探微」(未詳)／陳竟「從新疆古代剪紙談中國剪紙淵源」(1981年)／李吟屏「維吾爾花毡藝術」(未詳)／李安寧「新疆維吾爾建築圖案」(未詳)
(4) 《敦煌學輯刊》編輯部編『一九八五年敦煌吐魯番學術討論會論文專輯』蘭州 蘭州大學歷史所 1986年
☆所収：季羨林「回顧與瞻望」／(大會秘書組)「中國敦煌吐魯番學會一九八五年學術討論會紀要」／王永興「關於唐代均田制中給田問題的探討」／齊陳駿「簡述敦煌、吐魯番文書中有關職田的資料」／程喜霖「對吐魯番所出四角爵役夫文書的考察」／宋家鈺「從敦煌吐魯番文書看唐代永業、口分田的區別及其性質」／郭平梁「唐朝王奉仙被捉案文書考釈」／姜伯勤「吐魯番文書所見的“波斯軍”」／侯燦「麹氏高昌王國郡縣城考述」／李徵「安樂城考」／牛來穎「讀敦煌吐魯番文書札記」／盧開萬「麹氏高昌未推行均田制度論」／張鴻勳「《孔子項託相問書》故事傳承研究」(以上, 1986年)
(5) 李埏編『中國封建經濟史研究』昆明 雲南人民出版社 1987年
☆所収：武建國「西魏大統十三年殘卷與北朝均田制的有關問題」(1984年)

B 論文類

- (6) 安志敏「長沙新發現的西漢帛畫試探」『考古』1973年第1期 43~53
☆再録：湖南省博物館編『馬王堆漢墓研究』長沙 湖南人民出版社 1979年 246~255
(7) 池田溫「東亞古代籍帳管見」林天蔚・黃約瑟編『古代中韓日關係研究－中古史研討會論文集之一－』Centre of Asian Studies UNIVERSITY OF HONG-KONG 1987 103-125
(8) 袁英光「論王國維對唐史研究的貢獻」『華東師範大學學報』1982年第1期 18~26
☆再録：吳沢主編『王國維學術研究論集』第一輯 上海 華東師範大學出版社・中國史學研究

集刊 1983年 191~209

- (9) 王鶴亭「新疆的坎兒井」『新疆社会科学』1983年第2期 119~124
- (10) 王世民「馬王堆漢墓在考古學上的意義」湖南省博物館編『湖南省博物館開館三十周年暨馬王堆漢墓發掘十五周年紀念文集』長沙 湖南省博物館 1986年 83~89
- (11) 姜伯勤「敦煌的“畫行”與“畫院”」敦煌文物研究所編『1983年全國敦煌學術討論會文集』石窟·藝術編(下) 蘭州 甘肅人民出版社 1987年 172~191
- (12) 黃盛璋·鈕仲勳「從歷史地理看西北邊境」『西北民族研究』1986年試刊號 21~34
- (13) 周偉洲「關於柔然社會經濟和政治制度的初步研究」『中國史研究』1982年第2期 11~22
- (14) 周國林「麹氏高昌時期量制標準之推測」『新疆歷史研究』1986年第1期 8~11
- (15) 張蔭才「唐代交通管理」『絲路游』第2期 1986年 16~17
- (16) 張廣達·榮新江「和田、敦煌發現的中古于闐史料概述」『新疆社会科学』1983年第4期 78~88
- (17) 張沢咸「隋唐五代史史料」陳高華·陳智超他『中國古代史史料學』北京 北京出版社 1983年 179~238
- (18) 趙超「唐代洛陽城坊補考」『考古』1987年第9期 835~841
- (19) 陳戈「漢唐時期新疆佛教流行情況述略」『新疆社会科学』1984年第2期 103~112
- (20) 吐魯番地區文物管理所(柳洪亮)「伯孜克里克千佛洞遺址清理簡記」『文物』1985年第8期 49~65
- (21) 佟柱臣「從考古學物質文化上觀察中華民族融合的痕跡」『社會科學戰線』1985年第2期 133~142
- (22) 唐耕耦「關於吐魯番文件中的唐代永業田退田問題」『山東大學學報』1964年第2期 42~55
- (23) 馬曼麗「大谷探險隊與吐魯番敦煌文化」『新疆大學學報』1983年第4期 70~77
- (24) 卞孝萱「唐代的度支使與支度使—新版《舊唐書》校勘記之一—」『中國社會經濟史研究』1983年第1期 59~65
☆再錄：卞孝萱『唐代文史論叢』太原 山西人民出版社·南京大學古典文獻研究所專刊 1986年 256~268
- (25) 孟凡人「樓蘭古城的性質」『中國考古學研究—夏鼐先生考古五十年紀念論文集—』第二輯 北京 科學出版社 1986年 210~226
- (26) 羅琨「關於馬王堆漢墓帛畫的商討」『文物』1972年第9期 48~49
☆再錄：湖南省博物館編『馬王堆漢墓研究』(前出) 279~280
- (27) 李泰玉「新疆佛教由盛轉衰和伊斯蘭教興起的歷史根源」『新疆社会科学』1983年第1期 105~117
- (28) 盧葦「岑參西域之行及其邊塞詩中對唐代西域情況的反映」『蘭州大學學報』1980年第1期 92~99

VI 動態目錄

- (1) 啓星「吐魯番文書與吐魯番學」『歷史教學問題』1987年第6期 50~53
- (2) 侯燦「吐魯番學研究粗纂」『新疆社会科学情報』1987年第1期 2~13
- (3) 高明士「敦煌學與隋唐史研究—兼介紹日本新刊兩種有關敦煌學的著作—」『食貨月刊』復刊第10卷第6期 1980年 7~17
☆再錄：高明士『戰後日本的中國史研究』臺北 東昇出版事業有限公司 1982年 154~175 (增訂版、臺北 明文書局 1986年 202~223)
- (4) (陳志鴻)「歷史學家唐長孺深入遼遠地區研究吐魯番文書蜚聲國際學壇」『光明日報』1984年10月4日

- (5) 李斌城「1983-1984年隋唐五代史研究概況」『中国唐史学会会刊』第5期 1986年 15~44
 (6) (林為民)「古書大夫-訪北京図書館掲表能手韓魁占-」『北京晚報』1981年6月19日

VII 参考文献

A 著書

- (1) 夏婕『絲路萬里行』香港 山邊社・前導書列③ 1983年
 (2) 勁草・宋金易『西北線旅游自助餐』九龍 理顯出版社 1983年
 (3) 黄昌俊・林一奇・周湘雲編『新疆人民廣播電台廣播稿選 新疆風情』北京 廣播出版社 1981年
 ☆所収：李現国「高昌故城巡礼」(1981年)／陸華・柳用能「古尸見聞録」(未詳)
 (4) 朱力編『新疆』香港 中華書局・中国知識叢書 1976年
 (5) 《新疆維吾爾自治區概況》編写組編『新疆維吾爾自治區概況』烏魯木齊 新疆人民出版社・中国少数民族自治地方概況叢書 1985年
 (6) 水禾田『絲綢之旅-尚未完成的一次旅程-』香港 博益出版集團有限公司 1983年
 (7) 蓉蓉編『絲綢之路・新疆 逍遙遊』香港 新中華出版社 1982年
 (8) 李洛霞『絲路過客』香港 天地圖書有限公司 1983年
 (9) 柳洪亮『吐魯番導游』烏魯木齊 新疆人民出版社 1988年
 (10) 『絲綢之路』西安 陝西旅游出版社 発行年次未詳
 (11) 『吐魯番旅游図』烏魯木齊 新疆人民出版社・吐魯番 中国国際旅行社吐魯番支社 発行年次未詳

B 論文類

- (12) (高蘭清撮影)「絲路導游 吐魯番」『絲路游』第2期(前出) 46~48

(以上)

【旧稿補訂】

以下、冒頭に上げた旧稿①から⑥の不備や誤記について、気のついた範囲内で補訂しておく。掲載の順序は旧稿の発表順と掲載順である。なお*印は補遺であることを示す。

- ① V (15) *紹介：(李徳奇)「《敦煌吐魯番文書研究》出版」『光明日報』1985年5月29日
 V (62) 表題：[誤]「關於唐代定戸等及戸令中幾個問題研究」
 → [正]「關於唐代定戸等及戸令中幾個問題的研究」
 V (91) *再録：『大公報』(香港)1972年2月21日, 2月22日
 V (254) *書評：朱大渭「讀《魏晉南北朝史論拾遺》」『書品』第2期 1986年 16~25
 VI (17) *再録：『大公報』(香港)1972年2月29日, 3月1日
 VI (25) 原載：[誤]『文物』1972年第1期 → [正]『人民日報』1971年7月24日
 *再録：『文物』1972年第1期
 ③ V (9) *紹介：高揚「讀《唐代奴婢制度》」『光明日報』1987年2月18日
 V (23) 表題：[誤]「《唐西州高昌縣弘宝寺僧及奴婢名籍》」
 → [正]「《唐西州高昌縣弘寶寺僧及奴婢名籍》研究」
 VII (3) 所載：[誤]『中国歷代名都』 → [正]『中国歷史名都』
 ⑤ V (6) *書評：王堯「《唐五代敦煌寺戸制度》評介」『書品』1989年第1期 21~24

事務局(連絡先) 〒182 東京都調布市国領町5-19-14

荒川 正 晴 方

TEL 0424(81)4633

吐魯番出土文物研究会(The Research Society for Turfan Relics)